弘済寺かわら版

第49号
平成24年9月16日発行
弘済寺　玉野千枝編集
弘西寺131　0465(74)1717
弘済密寺　検索

真言宗の本山

- ◎須磨寺すまでら
- ◎兵庫県神戸市須磨区
- ◎真言宗須磨寺派
- ◎本尊：聖観音
- ◎開基：聞鏡.光孝天皇(勅願)
- ◎創建年：仁和2年(886年)

「源平の庭」

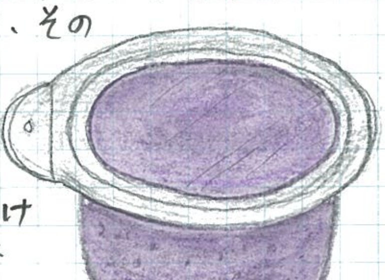
「須磨寺 本堂」

須磨寺は、兵庫県須磨区にある、真言宗須磨寺派の大本山です。平安時代の初め、漁師さんが海で引き上げた観音さんを聞鏡上人が現在の地に移したのが始まりとされています。須磨寺のある須磨区は平安時代末期に起きた一ノ谷の戦い（平清盛の甥、平敦盛と源氏の熊谷直実（くまがいなおざね）の一騎打ちの舞台となった場所）です。そのため、須磨寺にも源平ゆかりの品々が多数保存されています。境内には敦盛と直実の一騎打ちの場面が石造で再現されています。また敦盛の「青葉の笛」や弁慶の鐘、敦盛首塚、義経腰掛の松などの史跡もあります。この源平の地を偲んで訪れる文人も多く、境内には正岡子規・松尾芭蕉句碑もあります。またこれらの歴史物とは別に、須磨寺には仕掛け付きのお参り場所が沢山あり、例えば亀の背中に乗った七福神がくるくる回る七福神マニコロ。見ザル、言わザル、聞かザル、見てごザルの五猿は頭を撫でてあげると手が動きます。目玉と首が回るぶじかえる。思わず笑えて見ていると心が穏やかになるおもしろいものが沢山あり、全部見て回るには相当時間がかかりますが、子どもと一緒に楽しめるお寺ですよ。

「五猿」

大黒のお茶の時間ですよ

毎年この暑～い時期、生協でカップようかんを買います。カップようかんと言っても1個16gという小ちゃな小ちゃな水ようかんです。おやつに…食後に…小腹が空いたら…寝る前に…とついついパクパク食べてしまいます。でも今年は生協のちらしに載っているのを見落としてしまい（年に1回位しか掲載されないみたいで…）買い逃してしまいました。たまたまお友達が子どものサッカーの試合の時、その幻のようかんを持ってきていて「そうそう、これ美味しいよね。」「スーパーでは見かけないし、生協では取扱が少ないから、今年は2袋買っちゃった。」「製造元に問い合わせてみる？」とその場は大盛上がり。来年は生協で箱買いしようと、今年はあきらめていたら、後日ピロピロピロッ。お友達から「カップようかん発見」のメール着信。灯台元暗し。



1袋 22個入
238円

ふるぎやさんに売っていると情報をもらい、早速買い付けに…。そして～～
じゃじゃ～～ん!! 本日お彼岸の入りにおせんべいの代わりにみなさんにもお裾分けです。
（先着120名様限定）
ねっ美味しいでしょう。

「お地蔵さま」
・千枝作・

「お不動様」
・かの子作・

先日、東京吉祥寺で開催された僧侶・天野こうゆうさんによる『仏さまを作って仏教を学ぼう』という講座に参加してきました。こうゆうさんはもう弘済寺ではお馴染みですが、法話やうたかたりの他にも「仏教への入口はいっぱいあるよ」をコンセプトに、オリジナル仏画・仏像「ほほえみほとけ」作品の製作もされています。当日は沢山の作品が展示されているカフェで行われ、私はお地蔵さんを、一緒に参加した娘はお不動さんを製作しました。作り方を説明してくれる中で、合掌の仕方や仏様の持物の話などの、仏教雑学もしてくださりとても勉強になりました。だれでも簡単に仏さまが作れるように、こうゆうさんが作り方の本を出版されました。

本

『土ほとけ』 天野こうゆう著　1500円

この本を手にしたらあなたも土ほとけを作りたくなりますよ。作り方は写真入りでわかりやすく誰にでも作れます。その作り方のそばにはあふれんばかりの仏法が散りばめられていて、勉強になります。見本の仏さまは見ているだけでその愛らしさに微笑んでしまいます。土はオーブン陶土なので家のオーブンで焼けるのもGOOD。さあ芸術の秋です。あなたも「土ほとけ」に挑戦してみませんか？

みなさんからの質問に大黒がお答えします

おしえてちょーだいー

Q. 月の中には何が見える？

A. こどもがこんな質問をしてきました。（学校で校長先生が月の話をしたらしいのです）

あなたは何に見えますか。うさぎがお餅をつく姿が見える。という人がほとんどだと思います。ではなぜ月にはうさぎが見えるのでしょう。これは「月とうさぎ」という仏話からきています。

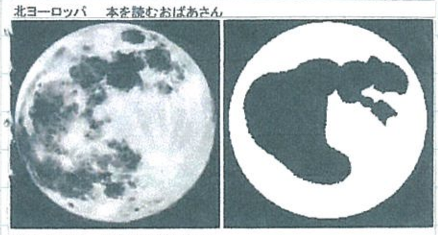
これは「月とうさぎ」という仏話からきています。

昔、猿、狐、兎の3匹が、力尽きて倒れている老人に出逢いました。3匹は老人を助けようと、猿は木の実を集め、狐は川から魚を捕り、それぞれ老人に食料として与えた。しかし兎だけはどんなに苦労しても何も採ってくることができませんでした。自分の非力さを嘆いた兎は、何とかして老人を助けたいと考えた挙句、猿と狐に頼んで火を焚いてもらい、自らの身を食料として捧げるべく、火の中に飛び込みました。その姿を見た老人は帝釈天としての正体を現し、兎の捨て身の慈悲行を後世まで伝えるため、兎を月へと昇らせました。月に見える兎の姿の周囲に見えるのは兎が自らの身を焼いた際の煙だといいます。（ウィキペディアより）

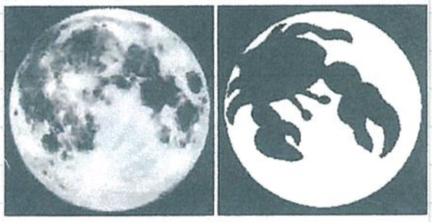
日本では月にうさぎが見えますが、世界各地には月にまつわる多くの神話や伝説があります。そして月の模様も民族や国民性によってずいぶんいろいろな見方があるものです。9月30日は十五夜さん。夜空にうかぶお月様の中に何が見えるか家族で一緒に眺めてみませんか。

参考文献
太陽と月の星ものがたり　藤井旭　誠文堂新光社

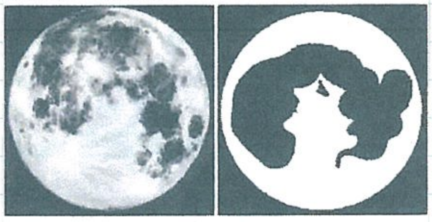
北ヨーロッパ　本を読むおばあさん



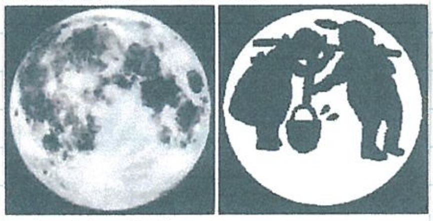
南ヨーロッパ　大きなはさみのカニ



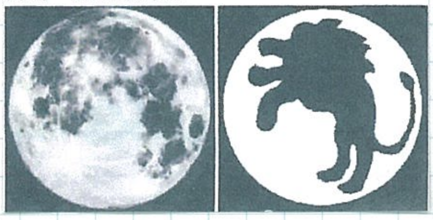
東ヨーロッパ　横向きの女性



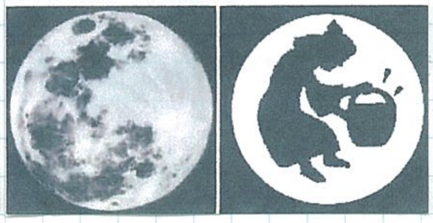
バイキング（北ヨーロッパ）　水をかつぐ男女



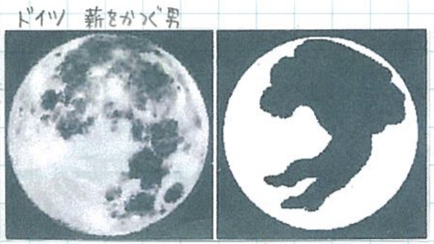
アラビア　ほえているライオン



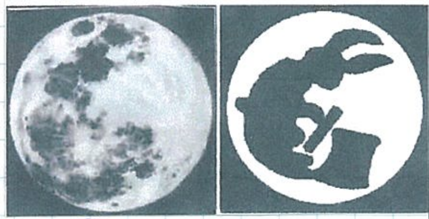
カナダインディアン　バケツを運ぶ少女

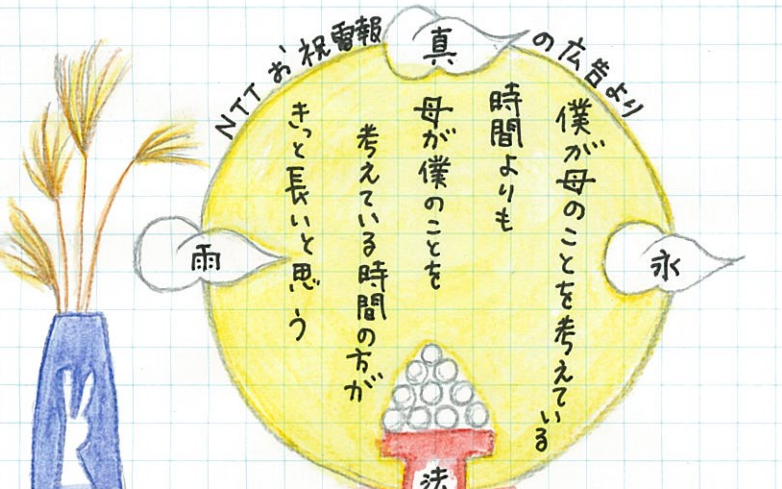


ドイツ　薪をかつぐ男



日本　餅をつくウサギ





NTTお祝電報の広告より

僕が母のことを考えている
時間よりも
母が僕のことを
考えている時間の方が
きっと長いと思う

弘済寺 客殿・庫裏新築工事

基礎のコンクリがうたれました。上に建つ客殿・庫裡の様を目にうかべると自然と笑顔になれます。前進前進！

10月8日に上棟式の予定です。
いよいよ建設も本格化してきます。
（上棟式では12時から
餅まきします。）

寺カル

ヨーガ教室

- 毎週水曜日10時～
- 場所：弘済寺本堂
- 参加費：1回1000円

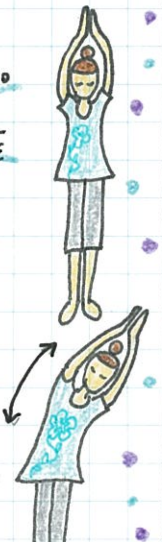
大人の寺子屋

- 10月28日(日)15時～
  「おうちでのお勤めの仕方」
- 12月16日(日)15時～
  「お正月を迎えるにあたって」
- 場所：弘済寺本堂
- 参加費：お賽銭として随意
- 持物：筆記具・数珠

TOMOZOの

プチヨガレッスン『月のポーズ』

1. つま先を揃えてまっすぐ立つ。
2. 息を吸いながら両手を頭の上で合わせる。肘を伸ばしてね。
3. 吐きながら体を少し横に傾けて体側を伸ばす。痛くない範囲でね。
4. 吸いながら体を起こし、吐きながら両手を下ろす。反対も行なう。



体側を伸ばす事で血流を良くし代謝を高めます。夏に飲んだり、食べた物がこの時期に冷えてなって現れます。気持ちよく体を伸ばし心身共に暖めて、夏の疲れを吹き飛ばしましょう！

とても簡単なポーズなので、毎日行うとスッキリしますよ！

おいしさに　心をこめて　お届けの
みづほ野
0120−185−044

お花のことなら
フラワーショップ
よしだ
(73) 8787

足柄 ハリカ
ご法事のお返し物は品揃え豊富な
ハリカにお任せください。
飯沢 51-4　火曜定休（祝祭日は営業）
TEL0465(74)5221

(有)勝又
仏壇・仏具のご相談は勝又へ
塚原 2705　仏具部 73-0004